# おもかげ WebCome！

『魅力ある住みよい明るいまち面影』を目指して《第13号》

## 今回の1枚：さぁ、文化祭の準備だー



アップ日　令和8年10月30日発行：面影地区まちづくり運営協議会総務部

# １０月実施のまちづくり事業

## ＊健康ま～じゃん広場⑨　１０月８日（木）　健康福祉部事業

今年度9回目の健康麻雀、今回も１０名の方が参加してくれました。今回も3卓使用し、初心者だった方もだんだんと上達してきています。引き続き、月２回のペースで開催していきたいと思います。

## ＊Enjob おもかげキッズ　１０月１３日（火）　生涯学習部事業

今日は、鳥取市の「やってみよう！でー」ということで、子どもむけのお店屋さん体験を行いました。小中学生あわせ１４名が参加してくれ、たこやき・ピザトースト・綿菓子グループに分かれ、役割分担を話し合いました。各自決めた役割をしっかりと責任もって行い、協力して活動できていました。また昼食後はもの作りを行い、できた作品は地区文化祭で展示しました。





## ＊面影山環境美化・保全活動　１０月２４日（土）　環境美化部

雨のため、一週間延期することとなりました。次号で活動紹介いたします。

## ＊スマホ教室　１０月２９日（木）　生涯学習部事業

今回は、鳥取市のデジタルデバイド対策事業を活用して、スマホ教室を開催しました。講師には、ソフトバンクの方４名が来られ、参加者が６名でしたのでほぼ個別指導のようでした。内容は、ネット検索の仕方やアプリの使い方について教わりました。





## ＊健康ま～じゃん広場⑩　１０月３０日（金）　健康福祉部事業

今年度１０回目の健康ま～じゃん広場を実施し、８名の参加がありました。今日はちょうど２卓できたので、Ｍリーグのようでしたね。

## ＊地区親睦グラウンドゴルフ大会　１０月３１日（土）　健康福祉部事業

次号で活動紹介いたします。

# 面影地区文化祭

## 1日目

10月17日(土)



今年もオープニングは
鳥取環境大学吹奏楽部のみなさん



作ったヘリコプターをとばしたよ

恒例と
なってきた
竹灯籠づくり



新聞紙で紙食器作ったよ



相変わらず美声の
コールおもかげ





若い！サックスカルテット



劇団どんぐり
マリオネット

1日目のラストは
ビンゴ大会で
大盛り上がり！！



# 面影地区文化祭

# 2日目

10月18日(日)



２日目は
餅つきペッタンと
木工教室の金づち
トンカンから
始まりました～





地域食堂さんの子ども広場



おはなしの会では
ハロウィンのお話かな



演芸発表では
太極拳・３Ｂ体操
咲く楽の会







最後はお楽しみ抽選会！
今年はちょっと豪華な景品を～

面影地区文化祭

# 展示作品

・一般募集作品
・教養講座作品
・各種団体作品
・面影小学校児童作品
・桜ヶ丘中学校生徒作品
・白ゆり保育園園児作品
・さくら幼稚園/保育園園児作品
・福祉事業所関係作品










一般募集では１５名の方と
新南ときめきサロンの方々が
作品をだしてくださいました











教養講座からは
＊かな書道　＊華道池坊　＊郷土史
＊パッチワーク　＊俳句　＊どんぐり







やってみよう！でー
で子どもたちが
つくったよ







各種団体からは
人推協と婦人会

福祉事業所関係からは
ほっこり・包括支援センター・和温



# 今後のピックアップ事業

主催：面影地区まちづくり運営協議会　環境美化部
共催：面影地区青少年育成協議会

## 秋の面影山トレッキング

秋の面影山を満喫（まんきつ）しませんか？
面影山を散策したり、植樹体験をしたり、面影山を楽しみながら
今まで知らなかった面影山を発見しましょう！
丸太切り体験もしますよー！
お昼は“あったか豚汁”でホッコリ。
どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください！

【秋の面影山トレッキングについて】

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和８年１１月１４日（土）　９：３０ ～ １２：３０頃　（集合 ９：20） |
| 場　所 | 面影地区公民館・面影山<br>（面影地区公民館～面影山山頂付近～７３号墳～面影地区公民館） |
| 内　容 | 面影山散策、植樹体験、丸太切り体験、みんなであったか豚汁昼食 |
| 持ち物 | 飲み物、タオル、軍手（持っている人） |
| 注　意 | 動きやすい服装と靴でお越しください |
| 申込み | 面影地区公民館へ直接お申込みいただくか、<br>お電話でお申込みください |
| 締切り | 令和８年１１月６日（金）まで |
| 雨天時 | 雨天の場合は体育館でレクリエーションを<br>行います。 |



**トレッキングとは？**

**山登りのことを指します。**
**散策して、無理せず自然を**
**楽しむことが目的です。**

とっとり県民参加のもりづくり推進事業

豊かな森づくり協働税

**この活動は、県民の参加と協働による**
**森づくりを促進する『豊かな森づくり協働税』**
**を活用しています!!**

面影地区まちづくり運営協議会
事務局（面影地区公民館内）
鳥取市桜谷 162-6
TEL 24-9033

令和８年度　　まちづくり運営協議会　生涯学習部会

# 秋のちょっとおでかけ

**心もお腹も満たされる、特別な一日を過ごしませんか？**

日　時：令和8年　11月17日（火）
　　9：00～17：00 予定

時　間：面影地区公民館　8：30 集合

行き先：光澤寺、とうふちくわの里ちむらへバスに乗っておでかけします！

内　容：光澤寺で瞑想説法、ちくわ作り体験

　　昼食は光澤寺でイタリアン精進料理をいただきます。

参加費：１人1000円　当日集金いたします

募　集：20名（定員になり次第締め切ります）

　※締め切り：定員に満たない場合、11/10（火）まで

持ち物：各自で服装は温度調整できるようお願いいたします。

申込み：直接公民館窓口、または電話にて受付いたします。

心やすらぐ時間を
ご一緒に！

申込み・問い合わせ
面影地区公民館
　電話（0857）24-9033
平日　月～金
　　8：30～17：00

# シリーズ　みんなで減災⑫　防災庁の設置について

今回は、地域の減災にはほぼ関係ありませんが、１１月２日に『防災庁』が設置されるということで、国の防災に対しての取り組みがどのように変わるかについてお伝えしようと思います。

ちなみに防災庁は、石破茂前首相が創設を提唱・主導し、高市内閣がその方針を引き継いで法案化・設置を決定しました。

## ≪防災立国の推進に向けた基本方針≫

＊世界有数の災害大国である我が国において、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震、首都直下地震、南海トラフ地震や富士山噴火など国難級の災害の発生が切迫する中、人命・人権最優先の「防災立国」の実現が急務。

＊国難級の災害に対しても死傷者や避難者を大幅に低減させ、必要な国家・社会機能を維持するため、平時からの事前防災の徹底が必要。

＊そのため、我が国の防災全体を俯瞰的に捉え、産官学民のあらゆる力を結集し、中長期的視点から我が国の防災の在り方を構想するとともに、徹底した事前防災、発災時から復旧・復興までの一貫した災害対応の司令塔となる組織として「防災庁」を設置。

### ＜防災庁の機能＞

＊内閣直下に設置…内閣直下の庁となることで「内閣官房を助ける」立場から「内閣の事務を内閣官房と共に助ける」立場に変わる。

＊総理を組織の長とし、総理を助ける防災大臣を配置…内閣総理大臣を助け防災庁の事務を統括する防災大臣、副大臣、大臣政務官、事務次官の下に、内部部局として４部門を置き、各部門に属する統括官及び参事官を配置。

＊尊重義務を伴う各府省庁への勧告権等

＊災害対応力の強化に必要な予算・人員の確保…定員は、現行の 220 名から、352 名に増員。

＊内閣府防災担当を発展的に改組

### ＜防災庁の果たすべき役割＞～平時から発災時、復旧・復興までの一貫した司令塔機能～

#### ①防災に関する基本的政策・国家戦略の立案

・これまでの災害に対する中長期的視点を踏まえた定期的かつ十分な検証

・多様な経験と高度な知見を基に、あらゆる事態を想定し、起こり得る被害を先読みした防災の基本政策・国家戦略の企画・立案

#### ②徹底的な「事前防災」の推進・加速の司令塔

・各主体の連携による地域レベルでの具体的なシミュレーションに基づく災害リスク評価、計画企画・立案の推進

・各主体による事前防災対策の抜けや漏れ把握、分野横断的な関係者間コーディネートや平時からの実施勧告等による事前防災の推進

#### ③発災時から復旧・復興までの災害対応の司令塔

・政府災害対策本部の運営や国全体の被害状況把握など災害初動体制の構築

・被災自治体への迅速な応援体制の構築

・被災自治体のワンストップ窓口として被災者のニーズを俯瞰的に把握

・過去の災害のノウハウをいかした継続的・包括的な被災地伴走支援体制の構築

＊防災庁は「徹底した事前防災」と「発災時の対応から復旧・復興までの一貫した災害対応」の司令塔
＊災害対策の基本理念にのっとり、企画立案・総合調整・関係行政機関の施策の実施の推進、大規模地震等への対策等の事務を遂行
今回の法改正で、以下の理念を追加
・科学的なリスク評価に基づく事前防災（シミュレーションの推進）
・被災者の良好な生活環境の確保（TKB 等避難所の生活環境向上に係る支援）

＜弱部をあぶり出すシミュレーションについて＞

自治体が「命を守る・命をつなぐ」ための必要量に対する備えが十分にできているかを定量的にも把握するため、地域単位でシミュレーションに基づく分野横断的な災害リスク評価（弱部のあぶり出し）を実施。発災後に地域住民の命を守る・つなぐために必要な機能や物資の過不足を定量的に分析する。不足部分は「弱部」として認識し、重点的に対応策を検討することで、より実効性のある防災対策を促進する。

## ★おわりに

**※第14号は、11月30日（月）にアップ予定です。**